

# 「NEDOの広報活動に関する調査」

## < 公募説明会 >

2025年3月12日

国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構  
経営企画部

1. 調査の概要
2. 調査の内容
3. 応募要件
4. 提案書類の提出（期限、提出先、必要事項他）
5. 委託先の選定
6. 公募スケジュール
7. その他（参考資料、問い合わせ先）

# 1. 調査の概要

## ■目的

エネルギーや産業を取り巻く社会情勢が変化する中、NEDOが実施する事業領域は拡大しており、NEDOが担う役割は一層重要なものとなっている。この状況において、国民全般を対象とした広報活動の中でも、**特にNEDO事業への参画や制度の活用、成果の社会実装を後押しするため、産業界等に対して、NEDOのミッションや役割を理解してもらい、NEDOを活用していただくための取り組みの重要性が高まっている。**

以上を踏まえ、本業務では、NEDOが取り組んでいる広報活動に関する調査・分析を行い、NEDOの広報効果を最大化するために、必要となる具体的な広報施策の検討・実施、及びNEDOの広報業務を効率化するために必要な業務の委託等を行う。

## ■内容

- (1) 広報活動の効果測定及び分析
- (2) 広報効果を最大化するための広報施策の検討・実施
- (3) コンテンツの企画・制作
- (4) 広報効果を最大化するための危機管理広報対応

# 1. 調査の概要

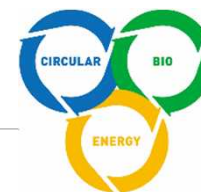


## ■実施期間

NEDOが指定する日から2027年3月31日まで

## ■予算

総額 130百万円（2025年度 65百万円、2026年度 65百万円）



## 2. 調査の内容

| 項目         |              | 情報収集 | 分析                      | 施策検討              | 制作・作業                           |                | その他                                  |
|------------|--------------|------|-------------------------|-------------------|---------------------------------|----------------|--------------------------------------|
| 報道         |              | (1)  | (1)                     | (2)<br>(ワイヤーサービス) |                                 |                | (1)、(2)、(3)<br>(各項目に関する<br>相談・アドバイス) |
| Web        | 公式HP         |      | (1)                     |                   |                                 |                |                                      |
|            | Web Magazine |      | (1)                     | (2)               | (3)<br>(Focus NEDO)             |                |                                      |
| ソーシャルメディア  | YouTube      |      | (1)<br>(最新手法、<br>非公開作業) | (2)<br>(マニュアル)    | (3)<br>(カバー・<br>アイコン)<br>(各種画像) | (3)<br>(編集・投稿) |                                      |
|            | Facebook     |      | (1)<br>(最新手法)           |                   |                                 |                |                                      |
|            | X            |      |                         |                   |                                 |                |                                      |
|            | LinkedIn     |      |                         |                   |                                 |                |                                      |
| その他組織紹介制作物 |              |      |                         | (2)               | (3)                             |                |                                      |
| 危機管理広報     |              |      |                         |                   |                                 | (4)<br>(研修・相談) |                                      |

( )は仕様書「3. 内容」の記載番号

## 2. 調査の内容

※仕様書「3. 内容」の（１）～（４）に沿って附番しています

### （１）広報活動の効果測定及び分析

有効な広報施策を講じられているかを検証するために、定期的に効果測定及び分析を行う。加えて、測定、分析した結果をもとに課題の抽出および解決策を検討する。

- ① メディア露出状況の把握・分析
- ② NEDOが運用するWebサイトやソーシャルメディア等の効果分析

## 2. 調査の内容

### ① メディア露出状況の把握・分析

#### •(a)の件数目安（2024年度実績）

テレビ：1～2件程／月

新聞：約200件／月

雑誌：約30件／月

WEB：約180件／月

※ソーシャルメディアはXに限っており、すべてのNEDO名掲載のポストを集めているわけではなく、注目度の高いものにどのような傾向やムーブメントがあるかを確認

#### •露出状況の把握期間

可能な限り2025年4月1日分からの把握に努めてください。

**【提案書記載事項：4月1日分からの露出状況把握の可否】**

## 2. 調査の内容

### •(b)定量分析

- (a)で収集したデータを集約し、各カテゴリの件数をまとめる。  
まとめた件数の他に、広告換算額やリーチ数などの同一基準による定量測定・分析を行い、月に1回以上の頻度で報告を行う。
- 報告は、打ち合わせ（対面・オンライン問わず）を伴う形で実施。

#### 【提案書記載事項：定量的な同一基準の測定方法】

※仕様書に記載の広告換算額やリーチ数でも結構ですし、その他の測定手法でも構いません。

### •(c)定性的分析

- (a)で収集したデータをもとに定性分析を行い、課題点と改善策について、四半期に1回以上、報告を行う。
- 報告は、打ち合わせ（対面・オンライン問わず）を伴う形で実施。
- 打ち合わせは、(b)の打ち合わせと併せての実施で可。

※改善策の例として、報道機関へのアプローチ手法やニュースリリースの記載手法、などをイメージしています。



## 2. 調査の内容

### ② NEDOが運営するWebサイトやソーシャルメディア等の効果分析

- Webサイト（NEDO公式HP、NEDO Web Magazine）
  - ソーシャルメディア（YouTube、Facebook、X、LinkedIn）
  - 国内外に向けた効果的な発信という観点で現状分析を行う。  
分析時には、現在の発信手法のトレンドも踏まえた具体的な改善案や新たな施策提案を実施（P10の生成AI等の検討含む）。
- ※NEDOが別途契約する、User Insight（Web）及びSocial Insight等（ソーシャルメディア）で得た定量情報を提供します。  
利用ツールについては、現在調達中のため、変更の可能性があります。
- ※1つ1つの発信内容に関する効果分析ではなく、各サイトや各ソーシャルメディアの使い方発信方法、連携について効果分析を想定しています。

**【提案書記載事項：実施手法や分析の頻度】**

## 2. 調査の内容

- ・ YouTube等でNEDOが所有する既存コンテンツの整理
  - ・ 効果的な掲載期間を踏まえ、非公開化する基準（現在は、掲載から3年をめぐりに動画を非公開化）の検討を行い、YouTube上での非公開作業を実施。  
なお、基準を踏まえた非公開化する動画のリストとYouTubeチャンネルへのアクセス権限は、NEDOから提供。作業は年に1度実施を想定。
- ・ 2024年度の非公開化対象映像：約300本
- ・ 生成AIの活用など、新たなツールを取り入れた情報発信手法の検討
  - ・ NEDOが運用するソーシャルメディアにおいて、現在実施していない手法も含め、効果的な情報発信手法の検討を実施。
    - ※生成AIを活用した投稿文案や画像の作成や、各SNSの機能（例：YouTubeのコミュニティ、Facebookのストーリーなど）を活用した情報発信など、どのようなものがあるかの検討を想定しています。
    - ※この点（検討）は、(2)③のソーシャルメディアの効果的な投稿に含めていただいて構いません。

## 2. 調査の内容

### (2) 広報効果を最大化するための広報施策の検討・実施

(1) で分析した結果を用いて、NEDO が広報ターゲットとしている層への最適な広報施策について検討する。NEDO の広報活動を俯瞰したうえで、各媒体が連携して効果的に情報発信ができるよう、中長期的施策・短期的施策と、その施策の進捗を測る上での適切な目標設定（KGI、KPI）について検討を行う。

- ① ニュースリリースの発信手法
- ② NEDO公式HPの改善提案 及び  
NEDO WEB Magazineの運用方針と情報発信
- ③ ソーシャルメディアの効果的な投稿と運用マニュアルの作成

## 2. 調査の内容

### ① ニュースリリースの発信手法

- ワイヤーサービス（ニュースワイヤー）などの活用

※より多くの報道関係者へリリースを届け、記事の露出増につながるよう、NEDOに適したワイヤーサービスを活用してください。なお、実際にサービスを利用する際の利用料も本契約に含みます。

- サービス活用以外の手法

【提案書記載事項：よりよい発信手法や報道関係者へのリーチ手法などがある場合、その手法や検討方法（(1)①(c)と重なる部分がは再掲ください）】

《例》メディアリレーションの改善手法、連携強化方法など

- ニュースリリースの作成、ワイヤーサービスへの投稿

※ニュースリリースの作成、ワイヤーサービスへの投稿、発信、拡散はNEDOで実施します。

## 2. 調査の内容

### ② NEDO公式HPの改善提案

- ・ 2024年9月にユーザビリティの向上を目的に、デザインやページ導線を見直すリニューアルを行った公式HPについて、ユーザー視点での更なる改善策があれば、提案・アドバイスを実施。

### ② NEDO WEB Magazineの運用方針と情報発信

- ・ WEB Magazineの効果的な運用検討と提案を実施。
  - ※使用プラットフォーム、公式HPとの使い分け、具体的にどのようなコンテンツをどのような頻度で発信していくかの検討を想定しています。
  - ※現在掲載されている「実用化ドキュメント」など、変更できないコンテンツが何か、見直したい課題は何かなどは、契約後に詳細説明します。その上で、効果的な運用検討・提案をお願いします。

## 2. 調査の内容

### ③ソーシャルメディアの効果的な投稿と運用マニュアルの作成

- ・ソーシャルメディアの効果的な投稿

※1つ1つの投稿内容の作成はNEDOが行うため不要です。(1)での分析をもとに、ソーシャルメディアの効果的な投稿手法、活用方法について検討をお願いします。

- ・運用マニュアルの作成

- ・NEDOで運用している4種のソーシャルメディア（YouTube、Facebook、X、LinkedIn）のNEDO内運用マニュアルの作成。

※現時点で保有しているマニュアルは、契約後、共有します。

### ●その他本調査の目的に照らし必要となる施策についても検討を行う

- ・上記①から③以外に必要な施策・手法の検討を実施。

## 2. 調査の内容

### (3) コンテンツの制作・効果検証

広報効果を最大化するための施策として以下のとおりコンテンツを制作する。

- ①Web サイト
- ②ソーシャルメディア
- ③広報誌・リーフレット・動画等
- ④その他

## 2. 調査の内容

### ① Webサイト

- ・ (1)②の分析や(2)の施策検討の内容を踏まえた、NEDO Web Magazineサイトのページレイアウトの見直しやデザイン構成、効果的な運用の検討。
- ・ 主に「FocusNEDO」を中心とした掲載コンテンツの制作、公開作業。  
(公式HPのページレイアウト見直し、コンテンツ制作は不要)

※掲載コンテンツの頻度や分量は、(1)②の分析や(2)の施策検討を踏まえ、打ち合わせの上、最終的な内容や方針を決定します。

※Web Magazineについて、アクセス権限を付与します。利用CMSは、シックスアパート社：Movable Typeです。



## 2. 調査の内容

### ② ソーシャルメディア

- ・ NEDOが運営する各ソーシャルメディアソーシャルメディアのカバーやアイコン（プロフィール画像）や、投稿時に必要となる画像の制作（2年間で30種類程度）。

※他の広報物への利用も想定しています。

- ・ YouTubeにおいて、主にサムネイルの制作や簡単な動画の編集（一部の削除、動画のつなぎ合わせ、オープニングやエンディングの挿入など）。

※1件につき1時間程度の作業。年間50～60回程度。

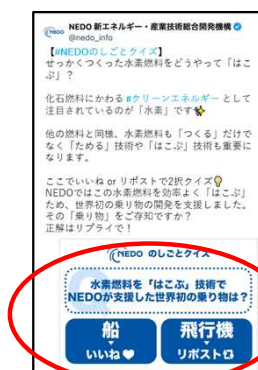
（参考：制作画像のイメージ）



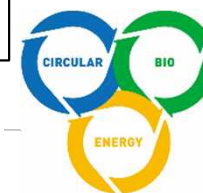
①組織としてのイメージを形成できるような画像

（NEDOロゴやNEDOブルーを使用し、エネルギー、産業技術などのNEDO事業が連想される等）

用途：SNSカバーやアイコン、公式ウェブサイトのトップカラーセル



②投稿で使用する画像のイメージ（テンプレートを想定）



## 2. 調査の内容

### ③ 広報誌・リーフレット・動画など

- ・①、②に加えて、NEDOに必要と考えられる広報誌・リーフレット・動画等の制作物の企画・制作。  
※なお、広報誌とは「広報誌「Focus NEDO」」※を指しています。

※広報誌「Focus NEDO」

(参照：[https://www.nedo.go.jp/library/pamphlets/kankobutsu\\_pamphlets\\_kouhou\\_syoseki\\_index.html](https://www.nedo.go.jp/library/pamphlets/kankobutsu_pamphlets_kouhou_syoseki_index.html))

### ④ その他

- ・「Focus NEDO」は必ず英語化。  
※「Focus NEDO」以外の制作物についても、海外発信の必要性や効果があると考えられるものは、英語化をお願いします。
- ・①～③のいずれにも属さないが、実施が必要と考えられるコンテンツの検討・提案。なお制作判断は、NEDOと協議の上決定。

## 2. 調査の内容

### (4) 広報効果最大化のための危機管理広報対応

- ① 危機管理広報研修
- ② 広報アドバイザー業務

## 2. 調査の内容

### ① 危機管理広報研修

- ・ 研修内容
    - ・ 一般的な危機管理広報の要素に加え、本業務で調査・分析されたNEDO独自に注意すべき内容を含んだ研修を実施。
  - ・ 実施規模・頻度
    - ・ 受講者はNEDOの役職員。1回100名程度。
    - ・ 1年度につき2回以上の実施が必須。
- ※対面方式の場合はNEDO負担で会場を調整します。

### ② 広報アドバイザー業務

- ・ 相談の頻度
  - ・ 今年度実績：年3～4回程度。

### 3. 応募要件

以下のA)からC)までの全ての条件を満たすことのできる、単独ないし複数で受託を希望する企業等とします。

#### 応募要件

- A) 当該調査内容に関する調査／事業実績を有し、かつ、調査／事業目標の達成及び調査／事業計画の遂行に必要な組織、人員等を有していること。
- B) 当該委託業務を円滑に遂行するために必要な経営基盤、資金等について十分な管理能力を有し、かつ情報管理体制等を有していること。
- C) NEDOが調査／事業を推進する上で必要とする措置を、適切に遂行できる体制を有していること。

## 4. 提案書類の提出について ～提出期限・提出フォーム～

本公募要領に従って「提案書」を作成し、その他添付書類とともに提案書類として以下の提出期限までにアップロードを完了させてください。  
なお、持参、郵送、FAX又は電子メールによる提出は受け付けません。

### (1) 提出期限

**2025年4月3日（木）正午アップロード完了**

### (2) 提出先：Web入力フォーム

<https://app23.infoc.nedo.go.jp/koubo/qa/enquetes/937qqno1olt1>

必要入力項目は、次ページをご参照ください。

## 4. 提案書類の提出について ～提出方法～



### (3) 提出方法

- 「(2) 提出先」のWeb 入力フォームで右記の①～⑱を入力ください。  
なお、**Web入力フォームは一時保存ができませんので、ご注意ください。**
- ⑰に提出資料をアップロードしてください。  
アップロードするファイルを提出書類毎に作成し、全てPDF形式で、一つのzipファイルにまとめてください。
- 提出時に受付番号を付与します。再提出時には、初回の受付番号を入力してください。  
再提出の場合は、再度、全資料を再提出してください。
- 提出された提案書を受理した際には代表法人連絡担当者宛に提案受理のメールを送付いたします。

#### ■入力項目

- ①調査名
- ②代表法人番号(13桁)
- ③代表法人名称
- ④代表法人連絡担当者氏名
- ⑤代表法人連絡担当者職名
- ⑥代表法人連絡担当者所属部署
- ⑦代表法人連絡担当者所属住所
- ⑧代表法人連絡担当者電話番号
- ⑨代表法人連絡担当者Eメールアドレス
- ⑩調査目標
- ⑪提案する方式・方法の内容(要約)
- ⑫調査課題(要約)
- ⑬調査実績(要約)
- ⑭提案額
- ⑮共同提案法人名(複数の場合は、列記)
- ⑯初回の申請受付番号(再提出の場合のみ)
- ⑰提案書類(提案書類一式のアップロード)
- ⑱提出書類(その他)(提出書類のうち提案書以外をアップロード)



## 4. 提案書類の提出について ～提案書類～



### (4) 提案書類

#### A) 提案書の様式

提案書の記載に当たっては、提案書の様式(別紙1)を参照してください。別紙1の記載例はワード形式ですが、パワーポイント形式での提出も可能です。パワーポイント形式での提出の場合、記載例の各項目を網羅し、かつ記載に関する説明等に沿って作成ください。

#### B) 添付資料

提案書には、次の資料又はこれに準ずるものを添付してください。

(1) 会社案内(会社経歴、事業部、研究所等の組織等に関する説明書)

(NEDOと過去1年以内に契約がある場合を除く)

(2) 直近の事業報告書及び直近3年分の財務諸表

(原則、円単位:貸借対照表、損益計算書(製造原価報告書、販売費及び一般管理費明細書を含む)、株主(社員)資本等変動計算書)

(3) ワーク・ライフ・バランス等推進企業に関する認定等の状況について(別紙2)

(4) NEDO事業遂行上に係る情報管理体制等の確認票及び対応エビデンス(別紙3)

(5) NEDOが提示した契約書(案)(本公募用に特別に掲載しない場合は、標準契約書を指します)に合意することが提案の要件となりますが、契約書(案)について疑義がある場合は、その内容を示す文書を添付してください。

調査委託契約標準契約書 <https://www.nedo.go.jp/itaku-gyomu/yakkan.html>

(6) 提案書類は、日本語で作成していただきますが、提案者が外国企業等であって、提案書類を日本語以外の言語で作成し、日本語に翻訳したものである場合は、参考としてその原文の写しを添付してください。





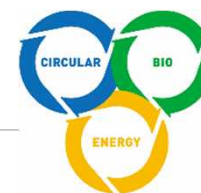
## 4. 提案書類の提出について ～注意事項～



### (5) 留意事項

- 提案書は日本語で作成してください。
- 再提出は受付期間内であれば何度でも可能です。同一の提案者から複数の提案書類が提出された場合は、最後の提出のみを有効とします。
- 登録、応募内容確認、送信ボタンを押した後、受付番号が表示されるまでを受付期間内に完了させてください。(受付番号の表示は受理完了とは別です。)
- 入力・アップロード等の操作途中で提出期限が来て完了できなかった場合は、受け付けません。
- 通信トラフィック状況等により、入力やアップロードに時間がかかる場合があります。特に、提出期限直前は混雑する可能性がありますので、余裕をもって提出してください。
- 提案書に不備があり、提出期限までに修正できない場合は、提案を無効とさせていただきます。
- 受理後であっても、応募要領の不備が発覚した場合は、無効となる場合があります

\* その他の「留意事項」については、公募書類「公募要領」をご参照ください。



## 5. 委託先の選定 ～審査基準～



以下の審査基準に基づき提案書類を審査します。

なお、審査の経過等に関するお問い合わせには応じられませんのであらかじめ御了承ください。

### 審査基準

- a. 調査の目標がN E D Oの意図と合致していること。
- b. 調査の方法、内容等が優れていること
- c. 調査の経済性が優れていること。
- d. 関連分野の調査等に関する実績を有すること。
- e. 当該調査を行う体制が整っていること。
- f. 経営基盤が確立していること。
- g. 当該調査等に必要な研究員等を有していること。
- h. 委託業務管理上N E D Oの必要とする措置を適切に遂行できる体制を有していること。

ワーク・ライフ・バランス等推進企業に関する認定等の状況(平成28年3月22日にすべての女性が輝く社会づくり本部において、社会全体で、女性活躍の前提となるワーク・ライフ・バランス等の実現に向けた取組を進めるため、新たに、女性活躍推進法第24条に基づき、総合評価落札方式等による事業でワーク・ライフ・バランス等推進企業をより幅広く加点評価することを定めた「女性の活躍推進に向けた公共調達及び補助金の活用に関する取組指針」が決定されました。

本指針に基づき、女性活躍推進法に基づく認定企業(えるぼし認定企業・プラチナえるぼし認定企業)、次世代育成支援対策推進法に基づく認定企業(くるみん認定企業・プラチナくるみん認定企業・トライくるみん認定企業)、若者雇用促進法に基づく認定企業(ユースエール認定企業)に対しては加点評価されることとなります。)

採択した案件は、実施者名(再委託先・共同実施先)、事業概要をNEDOWebサイト等で公開します。  
不採択とした案件については、その旨を不採択とした理由とともに提案者へ通知します。



## 6. 公募スケジュール



2025年

3月5日(水) 公募開始

3月12日(水) 公募説明会 オンライン会議、16時00分～17時00分

4月3日(木) 公募締切 正午アップロード完了

4月上旬～ 書面審査開始

4月10日(木)(予定)採択審査委員会の実施

4月末(予定) 採択の決定

## 7. その他（参考資料）

### ＜応募・委託事業に関わる参考資料＞

- 委託事業の手続き： 約款・様式（調査委託契約標準契約書他）  
<https://www.nedo.go.jp/itaku-gyomu/yakkan.html>
- 委託事業の手続き： 各種マニュアル、手続き関連資料  
<https://www.nedo.go.jp/itaku-gyomu/manual.html>

## 7. その他（問い合わせ先）

本公募に関するお問い合わせは、以下の問い合わせ先までE-mailでお願いします。

国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構  
経営企画部 広報企画・報道課  
担当者:田邊、薮島、西久保、鈴木

E-mail: [nedo\\_press@ml.nedo.go.jp](mailto:nedo_press@ml.nedo.go.jp)